

【保健師・助産師・看護師Ⅰ・看護師Ⅱ 職能委員会合同企画】

看護職の連携強化に向けた研修会 開催要領

- 1 目的 地域包括ケアを推進し、地域共生社会を形成するためには生活領域全般にわたる看護職の連携が重要であり、より効果的な連携を推進するためには、地域における各分野の看護職（医療、行政、福祉、産業）が相互の専門性を理解することが必要である。

そこで、産業保健における治療と仕事の両立支援をテーマに、両立支援の理解や産業保健における看護職の役割などを理解することを目的に研修会を開催する。

- 2 日時 令和3年12月23日（木） 13：30～15：20
- 3 開催形式 web形式で開催（Zoom Meetingsを使用）
- 4 対象 病院及び施設看護職（保健師・助産師・看護師・准看護師）、
行政保健師、産業看護職

5 内容

時間	内容	講師
13：30～13：35 (5分)	あいさつ	青森県看護協会 会長
13：35～14：35 (60分)	*講演* 産業保健における治療と仕事の両立支援(仮)	青森産業保健総合支援センター 産業保健相談員 千葉敦子氏
14：35～14：50 (15分)	*話題提供1* 治療と仕事の両立支援の取組(仮) ～病院看護師より～	三沢市立三沢病院 外来化学療法室 主任 がん化学療法看護認定看護師 中村 有美子氏
14：50～15：05 (15分)	*話題提供2* 治療と仕事の両立支援の取組(仮) ～産業保健師より～	日本原燃株式会社 保健師 佐藤洋子氏
15：05～15：20 (15分)	*情報交換*	
15：20	閉会	

- 6 参加料 無料
- 7 締切 令和3年12月16日（木）
- 8 担当 保健師職能委員長 山田淑子 ・ 青森県看護協会 専務理事 大鰐恭子
(〒030-0822 青森市中央三丁目 20-30 TEL：017-723-2857)